

2005年  
12月08日発行

# 「エコテックス(CSM®-2000) 標準研究フォーラム」

# ニュース 24

発行:「エコテックス(CSM®-2000)標準研究フォーラム」  
広報委員会  
〒 105-0003 東京都港区西新橋 1-14-7 山形ビル3階  
TEL 03-3504-9800 FAX 03-5157-3180  
E-mail [csm-hq@eco-texj.co.jp](mailto:csm-hq@eco-texj.co.jp)  
HP: <http://www.eco-texj.co.jp>

寒冷の候、貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

## 1. フォーラム: セミナー

11月18日に開催した第20回セミナーの内容は概略以下の通りです。

- ① 会員様のコンプライアンス及び各種マネジメントシステム認証に関する取り組み 事例 2社  
東レ様、エドウィン商事様より会社紹介に続いて、現在取組まれている東レCSR、またエドウィン  
CSM-2000 に関して、導入目的・導入経緯・導入効果等の現状を公開いただきました。
- ② CSM-2000 解説の一回目は、「INTERNAL AUDIT CHECK LIST」の「システム」  
からスタートいたしました。解説の目的が、CSM-2000の基本的な考えをご理解頂く  
と共に、皆様が企業の改善活動に取り組むに際して、お役に立てる情報を提供させて頂くことと考え、  
多くの関係資料を見て頂きました。

## 2. 第21回セミナーを2006年1月20日(金)14時より開催します。

「会員様のコンプライアンス及び各種マネジメントシステム認証に関する取り組み」事例報告として、  
財団法人日本化学繊維検査協会様をお願いしております。

CSM-2000 解説の二回目は、前回に引き継いで、「INTERNAL AUDIT CHECKLIST」の  
「システム」を行います。出来る限り、質疑応答の時間を設け、皆様の日ごろの疑問にお答えし、  
充実した内容にしたいと考えております。

## 3. 研究評価委員会

次回セミナー開催時、1月20日金曜日12時より研究評価委員会を開催します。  
今回は、前回の「エコテックス(CSM®-2000)標準研究フォーラム」に関するアンケートの結果の  
ご審議をまとめていただき、今後のセミナー運営方法を会員各位及び事務局にご提案いただきます。

### 国際対応委員会

2006年5月のサプライチェーンにおけるコンプライアンスの先進地域(スイス・ドイツ・ベルギーを主な訪  
問国としたEU)の視察団に関する調整を行います。

準備の都合もありますので、1月10日(火曜日)までに、セミナー及び委員会にご出席いただける方のお  
名前お知らせください。